

赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 地膚

新訂和漢薬 記載頁

482

基源 アカザ科ホオキギ *Kochia scoparia* Schrad の草木, 果実.

部位 草木 (地膚草);
果実 (地膚子).

作用 草木 (地膚草):
無毒. 和気, 渋腸胃 [証類本草, 本草綱目], 利小便 [本草綱目], 益陰気 [本朝食鑑].

果実 (地膚子):
無毒. 利小便, 益精気, 補中 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 強陰 [証類本草, 本草綱目], 除湿熱, 止癢 [満洲漢薬].

応用 草木 (地膚草):
赤白痢, 雀盲渋痛, 悪瘡 [証類本草, 本草綱目], 諸淋 [本草綱目, 本朝食鑑].

果実 (地膚子):
膀胱熱 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 疝瘕, 陰卵癩疾, 陰痿, 悪瘡, 目痛 [証類本草, 本草綱目], 癥瘕, 風湿 [満洲漢薬].

処方 果実 (地膚子): 地膚湯〔淋〕.

備考